施策評価シート

1 総合計画上の位置づけ

施策名	O3 障がい者福祉	
政策名	地域全体で「人」を支える	
施策がめざす	ライフステージに応じた必要なサービスが受けられ。	、地域の中で安心して暮らしています。
将来の姿	・それぞれの能力に応じた活動が積極的に行われ、生	きがいを持って暮らしています。

③ 施策評価指標

成果指標名	単位	後期当初値	令和9年度	目標	
計画相談支援給付	人	1,126	1	,620	
延べ人数	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
<u></u>	1,204	1,291			

3 施策の重要度と満足度(市民アンケート調査結果)

重要度/単位(人)
令和6年度
219

満足度(満足している市民の割合)/単位(%)							
令和5年度		令和6年度					
91.6	→	92.1					

※増減(→)の基準は3ポイント以上とする

〒要度・満足度(他の施策と比較した位置) 重要度高 軍要度低 平均 満足度低 満足度高

担当課:福祉政策課

4 施策の課題と今後の方針

(施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。)

- 障害福祉サービス費は年々増加していますが、引き続き障がいのある方にとって必要なサービスを継続して提供していくことが必要です。
- 支援の必要な方に必要なサービスを提供できるよう、幅広い年代が相談できる相談支援体制を維持する必要があります。

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

(右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。)

事務事業①:障がい者就労支援事業

3 3/3 3 /14 🕒					
R6決算額	重点化(縮小)する細事業	方向	白性	事務事業の今後の方向性	重点化
(千円)	(主なもの2事業まで)	事業費	成果	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	里川山
7,742				障がい者ジョブアシストわくわくのスタッフが、ハローワークや障がい者就業・生活支援センターと連携しながら一般就労に繋がるよう努めます。	

事務事業②:障がい者スポーツ・文化事業

R6決算額	重点化(縮小)する細事業	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
(千円)	(主なもの2事業まで)	事業費	成果	争物争未のブ仮の方には	里川山
446				障がい者の社会参加や生きがいづくりを促進するため、引き 続きスポーツ・文化事業を継続していきます。	
440					

事務事業③:障がい者在宅生活支援事業

R6決算額	重点化(縮小)する細事業	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
(千円)	(主なもの2事業まで)	事業費	成果	争効争未のブ後の川凹住	里川山
31,556				在宅の障がい者の自立した日常生活や社会参加を促進するため、引き続き在宅生活支援事業を継続していきます。	
31,000					

事務事業④:障がい者情報補償事業

R6決算額	重点化(縮小)する細事業	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
(千円)	(主なもの2事業まで)	事業費	成果	争物争未のブ後の月回任	里川山
6,326				障がい者の情報取得のために必要な手話通訳員を毎年度確保し、事業を継続していきます。 ボランティア養成講座では、講座内容を広報し、参加者の増加に努めます。	

事務事業⑤:障がい者権利擁護事業

<u> </u>		<u> </u>			
R6決算額	重点化(縮小)する細事業	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
(千円)	(主なもの2事業まで)	事業費	成果	争効争未のブ後の月回住	里川山
270				障がい者の権利を守るため、虐待防止の取組や成年後見制度 の利用支援を継続していきます。	
210					

事務事業⑥:障がい者相談支援事業

<u> </u>					
R6決算額	重点化(縮小)する細事業	5細事業 方向性		事務事業の今後の方向性	
(千円)	(主なもの2事業まで)	事業費	成果	争物争未のブ後の月回住	重点化
19,457				相談支援事業委託事業所との連携を深め、相談支援体制を維持していきます。	
19,457					

事務事業⑦:障がい者地域生活支援サービス事業

7 12 7 V		<u> </u>	<u> </u>		
R6決算額	重点化(縮小)する細事業	方向	白性	事務事業の今後の方向性	重点化
(千円)	(主なもの2事業まで)	事業費	成果	予防争未のブダの月刊は	里川山
42,654				障がい者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、地域生活支援サービス事業を継続していきます。	
42,004					

事務事業8:障がい者日常生活用具給付事業

3 3/3 3 /10		11. <u> </u>	-		
R6決算額	重点化(縮小)する細事業	業方向性		事務事業の今後の方向性	
(千円)	(主なもの2事業まで)	事業費	成果	争伤争未のフ笈の月回性	重点化
21,454				障がい者の日常生活上の便宜を図るため、引き続き制度の継続に努めていきます。	
21,404					

事務事業⑨:重層的支援体制整備事業(障がい者相談支援)

R6決算額	重点化(縮小)する細事業	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
(千円)	(主なもの2事業まで)	事業費	成果	予め争未のフ俊の月間は	里川山
19,621				専門職員の配置等によって、基幹相談支援センターや地域活動支援センターの機能強化を継続していきます。	